

第9回 通学路の安全確保に向けた合同点検

(郡山三中、薫小の各学区内)

本市では、平成24年度より、通学路の安全を確保し、交通事故を防止するために、国・県・市の道路管理者、警察、教育委員会、学校、PTA、地域の自治会連合会、交通安全関係団体等と連携して通学路の合同点検を行っています。平成26年度は平成24・25年度に合同点検を実施していない箇所と、新たに危険箇所として各小・中学校や地域の皆様からあげられた通学路の安全点検を実施しています。今回は、郡山第三中学校、薫小学校の各学区内において合同点検を実施し、その後、今後の対策について協議しました。

第9回 合同点検の様子（郡山三中、薫小、各学校区内で実施）

日時：平成26年10月30日（木） 合同点検：午後1:30～午後2:25

対策会議：午後2:40～午後3:20

【点検箇所】 郡山三中、薫小、各学校区内の通学路（2箇所）

点検箇所① 郡山第三中学校 体育館前道路



点検箇所② 文化通り鶴見坦一交差点北側T字路



対策会議薫小学校2階家庭科室にて

合同点検終了後、点検箇所についての対策会議を実施し、点検結果に基づきどのような対策を行うべきかについて協議しました。各関係者は協議内容を踏まえ、今後、実施可能な対策を行い、児童生徒の通学路の安全確保を図っていくことが確認されました。

【提案された対策例】

郡山第三中学校区

「通学路表示看板の設置」「外側線の設置」「横断歩道の移設を検討」「(横断歩道移設後には)横断歩道前後のダイヤモンドマーク設置とカラー化、及び、横断歩道付近のグリーンベルト(歩行帯)の設置」「(横断歩道移設後には)学校周辺部の通学路の変更」「登下校生徒による反射材の積極的な活用」「中学生向け交通安全教室の利用を検討」「通過するドライバーへの安全運転の啓発活動」等

薫小学校区

「道幅を4mに狭め外側線(15cm)・グリーンベルト(45cm)を設置」「側溝蓋の設置箇所の延長」「横断歩道前後のダイヤモンドマークの再塗装」「ドライバーへの安全運転の啓発活動」「実地における交通安全教室の実施」等





今回、合同点検を行った場所は、通勤時間帯や帰宅時間帯に、幹線道路への抜け道として多くの車両が通行する箇所でした。

ドライバーのみなさんが道路を通行する時間帯は、子どもたちの登下校時間帯と重なります。

特に、学校周辺部では、減速、一時停止、安全確認を十分に行い、歩行者を優先する運転を心がけてください。

市民の皆さんで子どもを交通事故から守りましょう！